



西条市においても、行政・学校・社会教育の連携により同和教育が組織的に推進され、市民の人権意識も高まり、同和問題に対する理解も深まり、多くの成果を上げてきました。

昭和40年、「同和問題は、日本国憲法によって保障された基本的人権にかかわる課題であり、これを未解決に放置することは断じて許されないことであり、その早急な解決こそ、国の責務であり、同時に国民的課題である」との認識にたち、同和対策審議会答申が出され、差別の解消に向けてさまざまな取り組みがなされました。

昨年10月、西条市内において差別事象がありました。人間としての尊厳を深く傷つける同和問題が今も残されているという現実を、私たちは真摯に受け止めなくてはなりません。

しかし、現実の社会生活においては、まだまだ、同和地区に対する根強い偏見や差別など、人権尊重の精神を踏みにじる今回のような状況があることも事実です。先に述べましたように同和対策審議会答申が出てから既に40年が経過しましたが、いまだに完全に解決がなされていないのは、本当に残念なことです。

天保5年、西条市の加茂川で渡し舟をめぐる差別事件がありました。子ども2人を連れ渡し舟に乗ろうとした次兵衛は、「乗せるわけにはいかん」と断られ、暴力まで振るわれました。次兵衛やその仲間より相談を受けた庄屋作之助は自分や家族の安否も省みず、「人間なんじや、人間なんじや、皆、同じのう」と言つて立ち上がりました。この先人たちの生きざまや差別解消を願う熱い思いを、私はちは決して忘れてはならないと思います。

おいては、まだまだ、同和地区に対する根強い偏見や差別など、人権尊重の精神を踏みにじる今回のような状況があることも事実です。先に述べましたように同和対策審議会答申が出てから既に40年が経過しましたが、いまだに完全に解決がなされていないのは、本当に残念なことです。

ありがとうございました

次の方々からご好意、ご寄付等をいただきました。厚くお礼申し上げます。(順不同 敬称略)

■まごころ銀行へ

▽松浦文子(神拝)、▽故工藤伊佐子(下島山)、▽越智澄雄(喜多台)、▽日野廣美(桑村)、▽稻井誠司(喜多台)、▽笹本玉得(三津屋)、▽大久保彩加(丹原町長野)、▽ソロプロミストいしづち、▽三芳地区民生児童委員協議会、▽福毘団地子ども会、▽創作の家陶芸クラブ、▽周桑衛生企業組合、▽知里歌謡教室、▽中川小学校PTA、▽西中ナイター利用者協議会、▽丹原東中PTA

■老人ホーム明水荘へ

▽生け花指導 稲住育子(下島山甲)、▽散髪 伊藤泰博(明神木)、▽新聞 芥川秀人(神拝甲)、▽押し花指導 佐藤ミヨ・秋月理作子(大町)、長瀬 鞠(中野甲)

■老人ホーム石燈園へ

▽歌・踊り 小松老人クラブ婦人部、▽縫物奉仕 周桑天理教婦人部、▽フラダンス フラ・クミ・チアキ、▽鉢花 東予周桑地域労働者福祉協議会

■特別養護老人ホーム道前荘へ

▽歌(なつめ) 徳増幾次郎、▽喫茶・カレンダー作り コープえひめ福祉グループ、▽鉢花 東予周桑地域労働者福祉協議会

お詫びと訂正

広報12月号25ページに掲載した「ありがとうございました」の記事に次の誤りがありました。

訂正して、お詫び申し上げます。

まごころ銀行

【正】田滝自治会

【誤】高知地区自治会

今月のECOな人

丹原高校 千年の森をつくる会

丹原高校千年の森をつくる会は、3年前に、森林に興味・関心をもってもらいたいという先生の呼びかけに応えた生徒で活動を始めました。

現在は、愛媛県の森林環境税を利用した公募事業にも応募し、学校林の間伐などの手入れを行ったり、木でベンチを作りて福祉施設に寄付をしたりという活動をしています。

問合せ 丹原高校 教諭: 安藤哲次 TEL0898-68-7325

■長いすが寄贈されました

(社)伊予西条法人会から石燈園へ長いす2脚が寄贈されることになり、11月28日(火)に伊藤市長に目録が手渡されました。

法人会では、毎年チャリティゴルフを行い、集まった募金で福祉施設に物品を寄付しています。



■おむつカートとカラーテレビが寄贈されました



(財)郵政福祉から道前荘と道前育成園へ入所者の福祉の向上のため、おむつカートとカラーテレビが寄贈されることになり、11月15日(火)に渡部助役に目録が手渡されました。